

競技上及び審判上の注意事項

1. 競技は、原則として平成28年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規定並びに公認審判員規定に基づいて実施します。
2. タイムテーブルはあくまで、試合開始予定時間です。試合の進行上の都合により、コートや試合時間・順序等を変更する場合がありますので、放送には十分注意してください。
3. 試合コール後、5分以内にコートに入らないチームは棄権とみなします。
4. 競技フロア内には、競技役員・監督・コーチ・選手・審判員以外は原則入場しないでください。
5. 対戦順は、6年以下単・5年以下単・6年以下複・5年以下複・6年以下単とします。
6. 審判は対戦チームでの相互審判制とします。
 - ・主審は、対戦チームが交互に、監督・コーチ・審判要員で行ってください。
 - ・線審は、対戦チームの選手・審判要員で行ってください。
7. インターバルについて
 - ① 各ゲームにおいて、どちらかのサイドが11点に達した場合、60秒を超えないインターバルを認めます。
 - ② 第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認めます。
 - ③ 各インターバルとも監督・コーチは2人まで競技区域内に入ってよいが、主審が「20秒」とコールした時には、速やかに監督・コーチはコートを離れ、選手はコートに入ってください。
8. 汗拭き等でコートを離れる時は、主審の許可を得てください。
 - ① 選手の荷物(タオルなど)は、主審側のコートサイドのカゴに入れてください。
 - ② 飲み物の容器は、キャップ付きで倒れてもこぼれないものにしカゴの中に入れて下さい。
 - ③ 水分補給は、インターバルの時とします。
9. 試合中の服装は、白または、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上位背面に府県名(個人名が入っても良い)を記載したゼッケンを付けて下さい。(プリント可)
10. コート入場後の公式練習の時間はとりません。

一般上の注意事項

1. 各自の荷物は各自の責任にて、保管すること。もし、紛失、盗難が発生しても大会本部は責任を負いません。
2. 競技中の負傷については応急処置のみで、それ以上の責任は本部は負いません。選手については、傷害保険に加入していますので、負傷が発生した場合には必ず当日中に大会本部に申し出てください。
3. **ゴミは必ず自宅まで持ち帰ってください。**
帰る時には座席周辺にゴミが落ちていない事を確認してください。
4. 競技フロアは土足厳禁です。必ず体育館シューズをご使用ください。また、下履きと体育館シューズの区別を必ず付けて下さい。
5. フラッシュ撮影は競技の妨げとなりますので禁止します。
6. 競技フロア以外でのラケットを使った練習は禁止します。
7. 館内の全てのコンセントは使用禁止です。